

時間外労働等改善助成金（団体推進コース）

「フードストアソリューションズフェア2019」出展支援報告

【展示会名】フードストアソリューションズフェア2019

【開催日時】令和元年7月4日（木）、5日（金）

【開催場所】インテックス大阪1号館、2号館（大阪市住之江区南港北1-5-102）

【開催結果】出展者数 260社 来場者数 13,720名（昨年11,121名）

7,069名<7/4>

6,651名<7/5>

【出展事業者】有限会社牧野商店（こんにやく・ところてん類製造・販売）

【目 的】

厚生労働省の「時間外労働等改善助成金（団体推進コース）」(※)を活用し、主に関西圏の百貨店、スーパーマーケットのバイヤーと商談を行い、関西圏での販路拡大、認知度・売上向上を図る。売上向上を図ることで事業所の賃金の引き上げにつながり、ひいては労働環境の改善・整備に寄与することを目的に出展しました。

※時間外労働等改善助成金（団体推進コース）とは

中小企業事業主の団体や、その連合団体（以下「事業主団体等」といいます）が、その傘下の事業主のうち、労働者を雇用する事業主（以下「構成事業主」といいます）の労働者の労働条件の改善のために、時間外労働の削減や賃金引上げに向けた取組を実施した場合に、その事業主団体等に対して助成する助成金です。

【出展結果】

2日間にわたり、積極的に商品の試食を百貨店やスーパーマーケット等のバイヤーを中心に提供し、約100名の方々と名刺交換、商談等を行いました。試食をしたバイヤーからは、商品に関する質問や商品サンプルを送って欲しいなどの具体的な話があり、今後の取引に結びつきそうな商談も数多くあるなど、出展者は今回の展示会出展に手応えを感じていました。

今回、時間外労働等改善助成金（団体推進コース）を活用し、展示会に出展したことで主に関西圏での販路拡大、認知度・売上向上につながる可能性は高く、ひいては労働者の賃金引き上げ、労働環境の改善整備に寄与することが出来たのではないかと思います。



出展風景



出展風景